

別紙様式

学校体験実施校の概要シート

- 1 学校名 山口市立宮野中学校
- 2 校長名 西村 康成
- 3 所在地 山口市桜島四丁目9-1
- 4 連絡先 TEL:083-928-0144 FAX:083-928-0597
- 5 担当者職氏名 教頭 佐藤 潤

6 本校の特色

- 本年度の重点取組事項
- (1) 自立した学習者の育成
- ① ICTを活用して充実した家庭学習
 - ② 明確なキャリアビジョンをもつ
- (2) 新たな時代を創造する人材の育成
- ① 本物の学力に向けての授業づくり
 - ② 生徒が参画する特別活動
- (3) 誰一人取り残すことのない教育の推進
- ① 長期欠席者への学習保障
 - ② 学び方や学習規律の統一

- 7 実施可能期間 令和8年9月14日(月)～令和8年9月19日(土)

- 8 受入可能人数 人

- 9 事前面接日 9月10日(木)

10 備考

- 主な体験活動
- ・授業の参観
 - ・生徒の学習支援
 - ・体育祭練習の補助
 - ・学級担任の補助(提出物の点検、朝読書の観察等)
 - ・給食指導、清掃指導、部活動指導の補助

- 11 Webページアドレス

<https://www.fureai-cloud.jp/miyano-j>

別紙様式

学校体験実施校の概要シート

- 1 学校名 山口市立大殿中学校
- 2 校長名 足立 直之
- 3 所在地 山口市古熊1-4-1
- 4 連絡先 TEL: 083-922-0688 FAX: 083-922-5413
- 5 担当者職氏名 教頭 河村 寛美

6 本校の特色

文教区として、古くからある大殿地区と宮野地区の一部から生徒が登校してきている。全校生徒数は、269人で各学年3クラスずつの中規模校である。

校訓は、独往自立である。生徒は落ち着いており、学習や行事、部活動などに真面目に取り組んでいる。

今年度の学校目標等

- 学校教育目標 ふるさとを愛し、国際社会で活躍する生徒の育成
- 学校経営方針 「生徒の姿で教育の成果を見せる」
- 重点目標 1 安心安全な学校・学級 2 生徒の主体性と自己肯定の育成
3 地域・小中間の連携強化 4 保護者や地域との信頼関係の構築
- チャレンジ目標 情感を培い、自他の幸せを考える(「よろこび」と「みんなあ」)

- 7 実施可能期間 令和8年8月31日(月)～令和8年9月4日(金)

- 8 受入可能人数 人

- 9 事前面接日 8月 17日(月)

10 備考

○主な体験活動

- ①授業、休憩時間、給食や部活動での生徒との交流
- ②特別支援生徒の見守り
軽度知的しょうがいの生徒と自閉症・情緒しょうがい生徒の見守りや学習サポートについて
いただければ、大変ありがたいです。
何卒、よろしくお願いします。

11 Webページアドレス

<https://fa.fureai-cloud.jp/ohdono-j/>

- 12 自家用車の利用 (可 ・ 不可)

別紙様式

学校体験実施校の概要シート

- 1 学校名 山口市立鴻南中学校
- 2 校長名 濱崎 美幸
- 3 所在地 山口市維新公園4丁目7番1号
- 4 連絡先 TEL:083-922-2475 FAX:083-922-2529
- 5 担当者職氏名 教頭 福永俊輔

6 本校の特色

県内で2番目に生徒数の多い学校として、『スケールメリット』を生かした教育活動の推進に努めている。また、『学び合い高め合う生徒を育む鴻南中学校』を学校教育目標に掲げ、授業はもちろんのこと、行事でも生徒が自主性をもって教育活動に取り組み、互いに学び合える環境づくりについて学ぶことができる学校であると考えている。

今年度から、鴻南中学校区の良い良城小、大歳小と合同の研修会を定期で開催することにしており、9年間を通じた教育活動についても学びを深めることができるのではないかと感じています。

20日(日)の体育祭週間を予定しています

- 7 実施可能期間 令和8年9月14日(月)～令和8年9月19日(土)

- 8 受入可能人数 3 人

各学年1名を想定

- 9 事前面接日 9月 9日(水)

10 備考

○主な体験活動

- ・体育祭練習の補助
- ・体育祭準備の手伝い

- 11 Webページアドレス

konan-j@yamaguchi-ygc.ed.jp

- 12 自家用車の利用 (可 ・ 不可)

別紙様式

学校体験実施校の概要シート

- 1 学校名 山口市立仁保中学校
- 2 校長名 井上 博文
- 3 所在地 753-0302 山口県山口市仁保中郷84
- 4 連絡先 TEL: 089-929-0028 FAX: 083-929-0101
- 5 担当者職氏名 教頭 茗荷谷 武弘(みょうがたに)

6 本校の特色

○生徒は温厚で素直。あらゆる活動で一生懸命に取り組む。
○地域との連携は良好で、多くのゲストティーチャーで授業等に関わってもらっている。
○部活動の地域移行にむけて、令和7年度から「総合サークル」を立ち上げ、令和8年9月からの「CLUBにほ学園」としての活動の準備を行っている。

- 7 実施可能期間 令和8年9月9日(水)～11日(金)

- 8 受入可能人数 1グループ(1～4人)人

- 9 事前面接日 8月 27日(木)

10 備考

○主な体験活動

- ・ 昼休みの生徒との交流
- ・ 授業参観
- ・ 体育祭練習補助
- ・ 生徒との交流活動を、学生が企画・立案して実施。 30分程度(最大100分可能)
例 : 「ようこそ先輩」のような講話や座談会
AFPYや軽スポーツ等で、人との関わり体験
自分の得意、趣味、スポーツ、芸術等での交流 他

※おまかせするので、しっかりと準備をしてきてほしい

- 11 Webページアドレス

<https://fa.fureai-cloud.jp/niho-j/>

別紙様式

学校体験実施校の概要シート

- 1 学校名 山口市立大内中学校
- 2 校長名 網林 設夫
- 3 所在地 山口大内長野555
- 4 連絡先 TEL:083-927-0024 FAX:083-927-0277
- 5 担当者職氏名 教諭 末村 和也(教務主任)

6 本校の特色

○学校教育目標「夢あふれ、ふるさとを愛し、心身共に健全な生徒の育成」のもと、学力向上や心を耕す教育、基本的生活習慣の確立に取り組んでいます。また、生徒会スローガンである「やるじゃん大内～一人ひとりが限界突破～」を中心に、生徒を主語にした学校を目指して、発達支持的な生徒指導や地域連携教育、キャリア教育にも取り組んでいます。

○研修主題は「『できる自分』を実感する授業づくり～基礎・基本の徹底とICTの活用を通して～」です。AIDリルを活用した朝・夕の学習時間や生成AIの授業への導入を効果的に行うことを目指しています。

- 7 実施可能期間 令和8年9月14日(月)～令和8年9月18日(金)

- 8 受入可能人数 人

- 9 事前面接日 9月11日(金)

10 備考

- 主な体験活動
- ・体育祭に向けた準備や活動の補助
 - ・学級活動(朝の会や終わりの会、給食指導等)の補助

- 11 Webページアドレス

ouchi-j@yamaguchi-ygc.ed.jp

- 12 自家用車の利用 (可 ・ 不可)

別紙様式

学校体験実施校の概要シート

- 1 学校名 山口市立德地中学校
- 2 校長名 平木 麻美子
- 3 所在地 山口市徳地堀1606-1
- 4 連絡先 TEL: 0835-52-0039 FAX: 0835-52-1855
- 5 担当者職氏名 教諭 中村 由香里(教務主任)

6 本校の特色

学校教育目標:「ふるさとを愛し、広い視野をもってお互いに高め合おうとする生徒の育成」
重点取組事項:①生徒・保護者の心に寄り添う発達史自適な生徒指導の充実
②生徒一人一人の本物の学力の定着と向上
③地域との結びつきを深めるスクール・コミュニティの実現
研修主題:「自分の考えをもち表現する力の育成」～話し合い活動や発表機会を通じて～

- 7 実施可能期間 令和8年9月14日(月)～令和8年9月18日(金)

- 8 受入可能人数 人

- 9 事前面接日 8月18日(火)

10 備考

○主な体験活動
・クラス担任の補助(提出物の点検、朝の会・終わりの会の指導補助等)
・別室当校生徒とのふれあい
・給食指導、清掃指導の補助
・運動会の学年練習、全校練習、応援合戦等の生徒支援等
・運動会の準備(テントの組み立て・設置、用具の準備等)

11 Webページアドレス

<https://fa.fureai-cloud.jp/tokuji-j/>

- 12 自家用車の利用 (可 ・ 不可)

別紙様式

学校体験実施校の概要シート

- 1 学校名 山口市立阿東中学校
- 2 校長名 末富 真人
- 3 所在地 山口市阿東地福上1874番地
- 4 連絡先 TEL:083-952-0318 FAX:083-952-0488
- 5 担当者職氏名 教頭 安部 正美

6 本校の特色

○学校教育目標
「夢や目標に向かって努力し、人との関わりを大切にしながら、ふるさとに貢献する阿東の子の育成」

○重点項目
・本物の学力の育成:論理的に思考することを通して、自分の考えを高めたり深めたりする授業づくりの工夫～「阿東式プログラミング的思考」による授業改善
・豊かな心の育成:自己肯定感、他者を大切に思う気持ちの育成、地域連携を核としたキャリア教育の推進
・家庭・地域との連携・協働:家庭、地域との協働や地域の「ひと・こと・もの」を活用した教育活動の充実

○研修テーマ
学びを楽しむ生徒の育成～わくわくする授業づくりを用いて～
小中一貫教育で「プログラミング的思考」を用いて論理的思考力の育成を図ることに取り組んでいます。今年度は、「わくわくものさし」を活用し、学習意欲を引き出す授業改善について研修を進めています。

- 7 実施可能期間 令和8年9月7日(月)～令和8年9月11日(金)
- 8 受入可能人数 人
- 9 事前面接日 8月18日(火) 12:00～12:30 (行き:地福着11:43 帰り:地福発12:57)

10 備考

○主な体験活動
・授業の補助と生徒支援(特別支援学級も体験できます)
・給食指導の補助、清掃指導の補助、委員会活動の補助

JR山口線を利用される方
朝 新山口6:07発 山口乗り換え6:55発 地福7:50着(1校時から体験)
または
新山口10:25発 山口乗り換え10:54発 地福11:43着 11:40(4校時から体験)
帰り 地福17:47発(生徒と同乗) 新山口19:03着

11 Webページアドレス

<https://fa.fureai-cloud.jp/ato-i>

- 12 自家用車の利用 (可 不可)